

# 皆さんと共に歩んで600号

広報いわきは、本市の誕生と同じ、昭和41年10月1日に第1号を発行して以来、今月で600号を迎えました。市制施行50周年という節目の年での600号達成を記念して、これまでの周年記念号と当時の出来事を紹介しながら、本市の歩みを振り返ります。

市制施行5周年 (昭和46年10月号)    市制施行10周年 (昭和51年10月号)    市制施行20周年 (昭和61年10月号)    市制施行30周年 (平成8年10月号)    市制施行40周年 (平成18年10月号)



- 8月、磐城高校野球部が、全国高等学校野球選手権大会で準優勝。
- 10月1日、市の木クロマツを制定。



- 9月、本市最後の炭鉱となった常磐炭鉱が閉山。
- 10月1日、市民憲章を制定。



- 8月1日、いわきマリンタワーが本オープン。
- 8月10日、秋田県岩城町(現由利本荘市)と親子都市の協定を締結。



- 9月1日、いわき市民コミュニティ放送が開局。
- 10月1日、市の鳥かもめの制定とイメージソングを発表。



- 9月23日、映画「フラガール」が全国一斉公開。
- 10月21日、いわき平競輪場がリニューアルオープン。

## いわきアカデミア推進協議会を設置 ～地域で次世代を担う人財を育成～

創生推進課 ☎22-7025

市は、5月23日、県およびいわき商工会議所との連携の下、産業界や市内各界各層からの委員で構成する「いわきアカデミア推進協議会」を設立しました。同協議会は、将来にわたり本市の活力を維持していくために、次世代を担う人財育成と、教育を軸とした人財環流の仕組みづくりを、官民一体で推進していくものです。

今後は、高校生向けキャリア教育プログラムや、首都圏在住の学生向けインターンシップなどの実施に向け、協議を進めていきます。



**第一号から五十年**  
昭和四十一年十月一日の市制施行と時を同じくして「広報いわき」の発行を開始し、今月で六百号の節目を迎えました。

入るなど、時代に合わせた形を変えてきました。読みやすく親しみやすい紙面を目指してまいります。

「広報いわき」は五十年にわたり、本市の歩みを伝え続けてきました。これからも、市民の皆さんと行政をつなぐ懸け橋として、より読みやすく、親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。

## サモアを知ろう



- ▶国名 サモア独立国
- ▶面積 2,830km<sup>2</sup>
- ▶人口 約191,800人
- ▶首都 アピア

ニュージーランドの北、ハワイの南に位置し、本市の2倍の面積を有する島国で、ラグビーが盛んに行われています。

タロイモを主食とし、魚を生で食べる習慣があります。また、ウムと呼ばれる伝統的な蒸し焼き料理は、必ず男性が作ります。



アクアマリンパークで開催している「太平洋諸国舞踊祭」に毎年参加するサモア舞踊団

# 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 サモアのホストタウンに決定

ホストタウン構想とは

二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に参加する国や地域との、人的・経済的・文化的な交流を通じ、スポーツ振興や教育文化の向上、地域活性化を図るため、国が

市町村の取り組みを支援するものです。

## サモアの登録が決定

六月十四日に、ホストタウンの第二次登録が発表され、本市の交流相手国にサモアが登録されました。同国とは、昨年五月に本

## 今後の取り組み

市は今後、大会前に行われる、同国の事前合宿の誘致に向けた取り組みを進めていきます。

また、来日する選手や関係者と、市民の皆さんとの交流を通して、両国の友好をさらに深めるとともに、本市のスポーツ競技人口の拡大や、市内の観光資源の積極的な活用を図ることで、活力あるまちづくりにつなげていきます。

## お問い合わせ

スポーツ振興課  
東京オリンピック・パラリンピック担当  
☎22-7032

## 被災地縦断リレーのランナーに応援を

ランニングと自転車をつなぎ、被災地を縦断する「未来への道 1000km縦断リレー2016」が行われ、8月3日(水)・4日(木)の2日間、ランナーの皆さんが市内を走ります。4日には、元サッカー選手の北澤豪さんなどをゲストランナーに迎え、午前9時15分にアクアマリンパークをスタートしますので、ぜひ会場で応援してください。

市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の、聖火リレーの誘致を目指し、同イベントに協力しています。



昨年のスタート

## 新舞子フットボール場がオープン

スポーツ振興課スポーツ施設係 ☎22-7504

5月21日、いわき新舞子ハイツの隣接地で整備が進められていた、人工芝フットボール場がオープンしました。

同施設は、被災地の復興支援の一環として、公益財団法人日本サッカー協会から支援を受け、整備されたものです。

なお、同施設の夜間照明設備や、南部スタジアムの人工芝化には、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ(toto)の助成を活用しています。



新舞子フットボール場



# 第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016いわき

## 試合組み合わせ決定

〈表1〉一次リーグ組み合わせ

日時	会場	開始時間	対戦カード
7月29日(金)	◎	9:00	韓国 VS チェコ
	◎	9:00	ベネズエラ VS メキシコ
	◎	12:00	パナマ VS ニューゼaland
	◎	13:00	アメリカ VS チャイニーズタイペイ
	◎	13:00	キューバ VS コロンビア
	◎	17:30	開会式
30日(土)	◎	9:00	オーストラリア VS 日本
	◎	9:00	チャイニーズタイペイ VS パナマ
	◎	10:00	ニューゼaland VS メキシコ
	◎	13:30	チェコ VS オーストラリア
	◎	13:30	韓国 VS コロンビア
	◎	15:00	アメリカ VS ベネズエラ
31日(日)	◎	18:00	日本 VS キューバ
	◎	9:00	チャイニーズタイペイ VS メキシコ
	◎	10:00	コロンビア VS チェコ
	◎	13:30	ニューゼaland VS ベネズエラ
	◎	13:30	日本 VS 韓国
	◎	15:00	キューバ VS オーストラリア
8月1日(月)	◎	18:00	パナマ VS アメリカ
	◎	9:00	ベネズエラ VS チャイニーズタイペイ
	◎	10:00	コロンビア VS オーストラリア
	◎	13:30	アメリカ VS ニューゼaland
	◎	13:30	韓国 VS キューバ
	◎	15:00	メキシコ VS パナマ
2日(火)	◎	18:00	チェコ VS 日本
	◎	9:00	オーストラリア VS 韓国
	◎	10:00	ベネズエラ VS パナマ
	◎	13:30	メキシコ VS アメリカ
	◎	13:30	チャイニーズタイペイ VS ニューゼaland
	◎	15:00	キューバ VS チェコ
◎	18:00	日本 VS コロンビア	

◎=いわきグリーンスタジアム、◎=平野球場、◎=南部スタジアム。  
※二次リーグおよび順位決定戦の日程は一次リーグ終了後に決定。

七月二十九日(金)から開催される「第3回WBSCアンダー15ベースボールワールドカップ2016 in いわき」の試合組み合わせが決定しました(表1)。同大会は、世界の国と地域から、十二チームが出場し、二つのグループで一次リーグを戦い、各グループの上位三チームによる二次リーグを経て、八月七日(日)

に決勝戦が行われます。入場は無料ですので、各チームの熱戦をぜひ会場で観戦ください。  
▼日程 7月29日(金)～8月7日(日)  
▼会場 いわきグリーンスタジアム、平野球場、南部スタジアム  
○グループ別出場国・地域 (世界ランキング順)  
Aグループ 日本、韓国、

キューバ、オーストラリア、チェコ、コロンビア  
Bグループ アメリカ、チャイニーズ・タイペイ、ベネズエラ、メキシコ、パナマ、ニューゼaland  
○お問い合わせ  
開催支援委員会事務局  
☎ 38・9306

# 市民のひろば ～地域が輝く!明るく 元気な いわき～

## レポート 227

今月号は、8月13日から15日に開催される「第62回いわき回転やぐら盆踊り大会」の実行委員会委員長を務める根本富夫さんに、同大会の歴史や新たな取り組みなどについてインタビューした内容をお伝えします。



根本富夫さん (いわき回転やぐら盆踊り大会実行委員会委員長)

Q いわき回転やぐら盆踊り大会の歴史について教えてください。  
昭和二十七年に常磐炭鉱の皆さんが、盆踊りの櫓を回したのが始まりです。当時は、現在の電動式の回転櫓ではなく、人力で櫓を回していました。その後、回転に磨きをかけるため、改良を行い、昭和二十九年に第一回大会を開催しました。  
今回で六十二回目を迎え、八月十三日から十五日に開催しますが、震災のあった平成二十三年には、大会の開催が危ぶまれたこともあり、また、しかし、盆踊りは亡くなられた方々を供養するためのものであるという原点に戻り、震災があった今だからこそ、大会を開催しようと考えました。そして、実行委員会をはじめ地域の皆さんの協力のもと、大会を行うことができました。



さまざまな世代の実行委員が活発に議論

Q 地域にとって同大会はどのようなものでしょうか。  
地域の皆さんの心のよりどころであり、内郷を代表する夏の行事として、多くの方に愛されています。  
市外に住む内郷出身の若い世代が帰省した際には、同級会を兼ねて盆踊りに参加することがあるそうです。この話を聞き、若い世代の皆さんにも、地域の行事として根付いていることに、うれしさを感じました。  
Q 今回の同大会の見どころをお聞かせください。  
一番の見どころは、新しい櫓です。前回まで使用していた櫓は、昭和六十二年に製作されたため、老朽化が進んでいました。そこで、いわき市の市制施行五十周年に合わせ、新しく櫓を造ることにしました。



櫓の上で楽しそうに踊る子どもたち

櫓の製作は、地域の皆さんをはじめ、多くの方々から支援や協力をいただき、実現することができました。新しい櫓は、国宝の白水阿弥陀堂を模倣した屋根など、従来の伝統的な形状を残しつつ、新たな試みとして、櫓を人力で回していた昔の良いところを生かし、手で回せる部分を設ける予定です。  
Q 市民の皆さんへメッセージをお願いします。  
今回は新しい櫓のお披露目と併せて、おもしろやステージイベントなどの内容もさらに充実させていきます。また、内郷駅の改札を出てすぐに踊り場がありますので、誰でも気軽に参加できます。ぜひ家族や友人を誘って、会場にお越しください。

### こんにちは市長室から 15



#### いわき ステキ 半世紀 「都市間交流」

いわき市長 清水 敏 男

市議会6月定例会において、ハワイ州カウアイ郡との「国際姉妹都市に係る宣言」について、正式に議決いただきました。中国の撫順市、オーストラリアのタウンズビル市に続く、国際的な交流都市となります。同郡との交流は、フラを中心とした民間交流から始まったものであり、今後は観光、文化、スポーツなどを通じた交流を進めてまいります。国内においては、すでに宮崎県延岡市と兄

弟都市、秋田県由利本荘市(旧岩城町)と親都市の関係にあり、共通の藩主を有した歴史的な絆を縁に交流を深めており、相互の祭事などにも積極的に参加しているところです。  
また、東京都港区とは交流に関する協定を締結しており、東日本大震災後は、同区に加えて山口県宇部市、新潟県新潟市と災害時における相互応援協定を結びました。さらに、従前からの北茨城市、高萩市との「常磐三市長会議」や、双葉郡8町村との定期的な首長交流などにおいても、震災を経験して、これまで以上に絆が深まっています。  
本年10月には、市制施行50周年記念式典と中核市サミットが開催され、多くの首長が来市されますので、さらなる都市間交流を進めていきたいと思っております。